

平成30年度エネルギー講演会

テーマ

入場無料

新しいエネルギー基本計画の考え方

～将来のエネルギーミックスの構築に向けて～

今年7月に閣議決定されました「第5次エネルギー基本計画」に関して、国の委員会メンバーである山口氏をお招きし、前回計画からの変更点やその背景など、今後の日本のエネルギーの方向性についてお話を伺います。お座席に限りがありますので、お申し込みはお早めをお願いします。

■ 日 時 **平成30年 12月 18日 (火) 15:00～16:30**
※開場 14:30

■ 場 所 電気ビル共創館 カンファレンスA大会議室
福岡市中央区渡辺通二丁目1-82 電気ビル共創館3階

■ 講 師 **山口 彰** 氏 (東京大学大学院工学系研究科教授)



〔略歴〕

工学博士。専門は原子炉工学、リスク評価など。
東京大学工学部原子力工学科卒業、同大学大学院工学系研究科博士課程修了後、動力炉・核燃料開発事業団(現・日本原子力研究開発機構)において高速炉研究に従事。大阪大学大学院教授を経て、2015年1月から現職。
原子力規制委員会発電用軽水型原子炉の新規制基準に関する検討チーム委員、文部科学省原子力科学技術委員会委員長、資源エネルギー庁の総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員、原子力小委員会委員、自主的安全向上・技術・人材WG座長、日本原子力学会リスク専門部会長、国際PSAM組織委員会理事などを務めている。

■ 定 員 1 6 0 名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

■ 応 募 次のアドレスの申込画面からお申し込みください。
<https://ssl.q-enecon.org/koen/form.php>

※スマートフォンの方は、右のQRコードからもアクセスできます。

